



武豊町議会議員

総務企画委員会委員長・議会運営委員会副委員長・
知多中部広域事務組合（消防）議会議員

子どもとお年寄りが
安心して暮らせる町づくりに全力
かじった
梶田すすむ

日本共産党

4期・16年間、みなさまの力強いご支援・ご協力を得て議会に送っていただきました。

私の議員としての原点は、住民のみなさんの声を、町と議会へ届け、安全で住みやすい、住んでよかったといえる町づくりに、全力で取り組むことです。

この4年間、若者に働くところがない。高齢者への高負担・福祉切り下げ、幼児虐待・いじめの日常化など、一段と住みにくい社会となってきました。

弱肉強食・格差社会が生み出した政治を正す、日本共産党の議席が大切だと思います。

今後とも、みなさんの力強いご支援・ご協力をお願いします。

いあいあい

新たけとよ

2011年2月 日本共産党梶田すすむ町議の活動を紹介します。
発行 日本共産党武豊町委員会（自宅）武豊町字白山36-3 電話73-8908

私のプロフィール

1946年（昭21）生まれ 65歳
1961年 常滑市立小鈴谷中学校（現南陵中学校）卒業後、日本ガイシ（株）産業訓練学校入社。
1965年 日本ガイシ（株）知多製造所勤務。
1995年 国延和一さんの後を受け継ぎ、町議会議員に初当選。この間、決算特別委員長、産業建設委員会副委員長などの要職を歴任し、住民要求と町政の刷新に全力で取り組んできました。現在、4期目。
2006年 日本ガイシ（株）を定年退職。
2010年 原水爆禁止知多地域協議会事務局長に就任。核兵器なくせ、平和運動に全力投球しています。

* * * * *

家族 義父母・妻・娘と5人暮らし。
趣味 登山・ハイキング等のアウトドアスポーツ。
現住所 武豊町字白山36-3
電話・FAX 73-8908 携帯電話 090-9903-7854
E:mail s-kajita@tac-net.ne.jp



私と日本共産党

1946年1月23日、家族は朝鮮からの引揚者で、小鈴谷村（現美浜町）上野間に帰り着いた3日後が、私の誕生日で7男です。国外からの引揚者の生活の多くは、極貧を極めました。わが家も例外ではありませんでした。

小学校は小鈴谷南小学校（現上野間小学校）を卒業。この時代、小鈴谷町は常滑市と合併する方向でしたが、上野間区が美浜町に分区して合併しました。その後、常滑市坂井に移住しました。

この間は、両親とも働きに出ており、家事は子どもの仕事でした。「働けど働けど、我が暮らし楽にならざり」をそのまま経験しました。

とにかく、「中学校を卒業したら働こう。少しでも生活を楽しめ」が、私の強い思いでした。就職時は、ちょうど高度経済成長期に入った時期で、第一志望の会社に就職しましたが、入社して、求人票の案内は一方向的に無視されていました。この時の会社の横暴さが、私の怒りとして心の中にしまいこまれました。

その後、経営者の横暴は強まりこそすれ、緩むことはありませんでした。労働者の安全と生活を守るためには、何が必要かと真剣に考えた結果、党創立後一貫して侵略戦争に反対し、平和と民主主義を探究する党であり、国民の暮らしと権利を守る政党であることを確信して、日本共産党に入党する決意をしました。入党後40年余、社会変革をめざしてがんばっています。

1970年12月に結婚して武豊町に住み始め、16年前に多くのみなさんのご支援とご支持を得て、町議会に送り出していただきました。今日まで多くのみなさんのお世話になりながら、生活を送っています。